

韓国、モンゴルで2社を買収へ

アジアでのファイナンス事業拡大

アジアで銀行業を中心にファイナンス事業を展開するJトラスト(8508

のすべてを取得して子会社化する。

Jトラストグループは韓国で2012年10月から貯蓄銀行業を展開。現在、JT親愛貯蓄銀行とJT貯蓄銀行の2行を運営している。2行を合わせた営業資産規模は4年で約8倍にまで成長。韓国貯蓄銀行業界79行中、ベスト5にランクインしている。貯蓄銀行は営業エリアの制限があるが、今回DH貯蓄銀行が加わ

ることで、韓国における貯蓄銀行の営業エリア計6エリアのうち5エリアをカバーすることになり、これまで以上に韓国全土に対する営業強化が可能となる。また、釜山エリアの事業拠点が増えることで、Jトラストグループ傘下企業の釜山エンジニア社員が効率的に活用できるため、グループの韓国金融事業の一層の強化、効率化が図れる。

グループにとって初進出となるモンゴルで買収するCCIは、自動車デューローンなどを取り扱う。14年3月に設立され、貸付残高は約4億1800万円(今年8月末)と着実に事業規模を拡大。モンゴルにおけるファイナンス市場は上限金利に関する規則がないほか、法人税は日本に比べて低いことなどから、ファイナンス事業会社にとって大きなメリットがある市場だ。

・2部)はこのほど、韓国、モンゴルでの2社の買収予定を発表した。

今回の買収でJトラストグループは今後、アジアでのファイナンス事業を拡大を加速し、アジアをベースとしたファイナンスグループとしての知名度を高めていく。

韓国のDH貯蓄銀行、モンゴルのファイナンス事業会社であるCapital Contine nt Investme nt NBF I(以下、CCI)の発行済み株式

今回の買収でJトラストグループは今後、アジアでのファイナンス事業を拡大を加速し、アジアをベースとしたファイナンスグループとしての知名度を高めていく。

今回の買収でJトラストグループは今後、アジアでのファイナンス事業を拡大を加速し、アジアをベースとしたファイナンスグループとしての知名度を高めていく。

今回の買収でJトラストグループは今後、アジアでのファイナンス事業を拡大を加速し、アジアをベースとしたファイナンスグループとしての知名度を高めていく。